

県内の患者数

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	↓1,628	2,314	百日咳	↓0	2
RSウイルス感染症	↓21	28	ヘルパンギーナ	↓6	9
咽頭結膜熱	↓13	29	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑6	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑104	102	急性出血性結膜炎	→0	0
感染性胃腸炎	↓589	591	流行性角結膜炎(はやり目)	↓19	24
水痘	↓34	70	細菌性髄膜炎	→0	0
手足口病	↓30	64	無菌性髄膜炎	↑1	0
伝染性紅斑(りんご病)	→1	1	マイコプラズマ肺炎	→1	1
突発性発しん	↑27	24	クラミジア肺炎	→0	0
			感染性胃腸炎(ロウウイルス)	↓6	7

**報告が多い感染症**

- インフルエンザ
- 感染性胃腸炎
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

大きな流行が発生又は継続しつつある地域

咽頭結膜熱 : 菊池  
 感染性胃腸炎 : 山鹿、菊池、有明  
 インフルエンザ : 熊本市、山鹿、菊池、八代、人吉、有明、宇城、天草

◆◆◆保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

保健所名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロウウイルス)	
熊本市保健所	510	2		36	160	6	8		7		1	4		18		1				6
山鹿保健所	65	2			60	3			1				*	*						
菊池保健所	195	3	10	27	116	3	7	1	5		1									
阿蘇保健所	60			3	4								*	*						
御船保健所	20				11								*	*						
八代保健所	169		2	7	43		4													
水俣保健所	31				7	1			1			2	*	*						
人吉保健所	131	5		4	27		2		4				*	*						
有明保健所	146	6		11	69	7	2		3											
宇城保健所	161	1		12	67	8	5		4				*	*						
天草保健所	140	2	1	4	25	6	2		2		4			1				1		
計	1,628	21	13	104	589	34	30	1	27		6	6		19		1	1			6

◆◆◆年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)◆◆◆

インフルエンザ定点	合計	0~5 ヵ月	6~11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80歳以上
インフルエンザ	1628	5	31	82	81	98	90	105	120	106	93	75	271	76	72	112	73	53	50	20	15
小児科定点年齢	合計	0~5 ヵ月	6~11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20歳以上						
RSウイルス感染症	21	3	6	7	2	2		1													
咽頭結膜熱	13		1	1	4	1	3	1	1				1								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	104			1	2	3	13	10	22	11	14	4	4	15	6						
感染性胃腸炎	589	2	39	74	61	60	60	57	47	30	30	31	56	14	28						
水痘	34	2		5	8	7	5	3	2	1			1								
手足口病	30		1	10	10	5	1	1	1				1								
伝染性紅斑	1								1												
突発性発しん	27	1	11	12	3																
百日咳	0																				
ヘルパンギーナ	6			1	1		1	1		1			1								
流行性耳下腺炎	6				1	1	1	1	1	1	1										
眼科定点年齢区分	合計	0~5 ヵ月	6~11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	
急性出血性結膜炎	0																				
流行性角結膜炎	19							1					1	1	3	4	4	1	2	2	
基幹定点年齢区分	合計	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳以上				
細菌性髄膜炎	0																				
無菌性髄膜炎	1					1															
マイコプラズマ肺炎	1																	1			
クラミジア肺炎	0																				
感染性胃腸炎(ロウウイルス)	6	1	4	1																	

インフルエンザは減少していますが、警戒継続中です

今週のインフルエンザの報告数は1,628件と減少していますが、地域別に見ると、引き続き熊本市、山鹿、菊池、八代、人吉、有明、宇城、天草の8地域が警戒レベルです。インフルエンザのピークは過ぎていますが、県全体として警戒は継続中であり、流行はまだ続いているので予防対策をしっかり行いましょう。



**インフルエンザにかからない、うつさない**

- ①外出後、食事前など手洗いをこまめに行いましょう。少なくとも20秒間洗うのが効果的です。
- ②十分な休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。
- ③インフルエンザ流行中は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- ④咳エチケット(咳やくしゃみを他の人に向けて発しない、咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをする、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う)を守りましょう。

**インフルエンザにかかってしまったら**

- ①具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- ②無理をして学校や職場等に行かないようにし、安静にして休養をとりましょう。
- ③水分を十分に補給しましょう。
- ④咳などの症状のある時は、周りの方へうつさないために、マスクを着用しましょう。

